

# Hospital Concert



2017  
1/20 (Fri)  
17:00~  
17:40

【会場】 1階ホスピタルストリート



がん研有明病院  
THE CANCER INSTITUTE HOSPITAL OF JFCR

## 【Program】

♪. Season's Greetings

♪. 世界の車窓から

♪. 黄昏のビギン など

## 【Profile】



### 溝口 肇 (*Hajime Mizoguchi*)

チェリスト・作曲家。東京生まれ。指揮者カラヤンをテレビで見て3歳からピアノを始め、11歳からチェロを始める。中学・高校時代はロックバンドを組みキーボードを担当、様々なジャンルの音楽に接する。これらが溝口肇の音楽性の「核」となる。東京芸術大学音楽学部器楽科チェロ専攻卒業。学生時代から八神純子などのサポートメンバーを務め、大学卒業後スタジオミュージシャンとなり6年ほど様々なレコーディングに携わる。23歳の時に自動車事故によってムチウチ症となり、その苦しみから逃れるため「眠るための音楽」を作曲し始める。

以後、ソロ楽曲として書きためられ、1986年『ハーフィンチデザート』でソニーよりデビュー。クラシック、ポップス、ロックなど幅広いジャンルで演奏・制作活動を展開。作品には映画やテレビ番組の音楽も多く、29年続いているテレビ番組「世界の車窓から」のテーマ曲はあまりにも有名。日本たばこピースライトなどのCMにも出演し、多くの人々にその姿と音楽を印象づける。溝口のベーシックは作曲とチェロ演奏。自身の音楽を「心の覚醒」と位置付けている。奏でるチェロの美しさ、ホスピタリティあふれるサウンドは、ジャンルを越えて多くの人を魅了し続け、ミュージックシーンに独自のスタンスを確立している。

～2017年活動内容～ 世界の車窓からテーマ曲(テレビ朝日系列)、野村不動産「PROUD」CM曲、ヨーロッパ空中散歩テーマ曲(BSフジ)、ジェットリ streams テーマ曲(TM東京)、CITIZENサウンド(J-WAVE)、i-dio PremiumOne(ラジオMC)



### エミィ トドロキ シュワルツ (*Emy Todoroki Schwartz*)

繊細さと大胆さを併せ持った、ピアニスト。東京音楽大学付属高校を経て、渡米。University of Texas at Austin にて奨学生としてピアノ演奏科学士課程修了、New York University にて奨学生としてピアノ演奏科修士課程修了、NY大学のピアノ非常勤講師として教鞭をとる。

2009年にはArtists International Auditions よりSpecial Presentation Awardを受賞、

カーネギーホールにてソロデビューリサイタルを行い喝采を浴びる。2015年8月GRACE MUSIC LABELよりソロデビュー。ショパン、シューマンの演奏を得意とする。日本、アメリカ各地にてソリスト、室内楽奏者として精力的に演奏活動を行う。

## 【ホスピタルコンサートのご報告】



1月は溝口肇さんとエミィトドロキシワルツさんをお招きしてチェロとピアノによるコンサートを開催しました。多くの患者さんが会場のオープン前から列を作って待っておられ、みなさんが、いかにお二人のコンサートを楽しみにされているかが伝わってきました。演奏中はみなさんチェロとピアノが奏でる優雅でとても心地の良いメロディーに目を瞑り聴き入っていました。29年続くという、テレビ番組「世界の車窓から」のテーマ曲はあまりに有名ですが、普段はテレビで十数秒しか聴けないこの曲をご本人に全曲を通して演奏していただいたあのひとは、とても贅沢なものだったに違いありません。コンサートの終盤、特別ゲストとして小比類巻かほるさんが登場され、会場で一つになって「ふるさと」を歌うという場面では、感極まって涙されている方も多く見受けられました。演奏後には素晴らしい演奏に感動した、と清々しい表情で会場を後にされる患者さんが印象的でした。溝口肇さん、エミィトドロキシワルツさん、小比類巻かほるさん本当にありがとうございました。